

△産業宣教 産業人ヤコブの 24 (創 32:23-32)	△核心訓練 私を生かす集中 (使 1:1-8)	△レムナント伝道学 レムナントの挑戦準備 (Ⅱ列 2:9-11)
<p>産業人、重職者が必ずしなければならないことがある。教会でささげる礼拝、重職者と増えた職分、本部で受ける訓練には神様の計画がある。</p> <p>□序論</p> <p>1. 聖日の説教まで聞いて、一単語または、一文章になるように要約して一週間続けて祈り→未来が見える(違ったり間違っただけでも受け入れてこそ、さらに正確な未来が見える)</p> <p>2. 完ぺきな準備-神様が産業である皆さんを呼ばれる時全てのものを準備された。</p> <p>□本論</p> <p>1. 選択(創 25:23) -神様は呼ばれる時からすでにヤコブを選択された</p> <p>1) 創 25:22-26 双子で出生</p> <p>2) ヤコブに対する契約を知っていたリベカ</p> <p>3) 煮物事件で長子の権利奪う</p> <p>4) 父親をだまして受けた祝福</p> <p>5) 逃避中にベテルで与えられた契約</p> <p>△神様が産業人ヤコブを呼ばれた時から完ぺきな準備をしておいて呼ばれたのだ。</p> <p>2. 財産-神様は世界福音化しなければならないから、産業人ヤコブに多くの財産を与えられた。</p> <p>1) ラケルを得るのに 20 年(創 30:1-24)</p> <p>2) 富を手にする(創 31:17-21) -すでに神様がヤコブを用いと定め</p> <p>3) ラバンをこっそりとだまして帰郷(創 31:25-42)</p> <p>3. ヤコブの渡し-神様がすでにヤコブを世界福音化するように選択されたし、完ぺきな準備をされていたことをヤコブが体験するようになる。</p> <p>1) 兄に先に送った贈り物(創 32:13-21)</p> <p>2) 御使いと格闘-ひとりてヤコブの渡しで祈り</p> <p>3) イスラエル(創 32:26-32) -人々と神様と戦って勝ったという意味、世界を生かす神様の計画を立てて神様の答えを受ける祝福を与えられたこと→12 部族形成</p> <p>□結論_名前→ 24、25 (答え)、永遠(残す作品)しなさいということ→いやし、答え、力の始まり</p>	<p>□序論_創 3、6、11 目に見えないこの部分は</p> <p>1. 良いように近づいて、力があるように見える。文化として現れるので誘惑されやすい。</p> <p>2. 私を見つけることが宗教だ。</p> <p>3. 暗やみ世の中-精神病、中毒、がんの急増</p> <p>□本論_神様から与えられた私を生かす集中</p> <p>1. 創 1:27 を生かしなさい</p> <p>1) 創 1:2-3 暗やみの中にいる私たちに光を照らす祝福を受けることが祈り、いやし、力</p> <p>2) 創 1:27 神のかたちが生き返る。</p> <p>3) 三位一体-三位一体の神様の力が私たちの中に働かれる。</p> <p>2. 創 2:7 を生かしなさい</p> <p>1) 創 2:1-7 私たちに吹き込まれたいのちの息</p> <p>2) 創 2:8-16 神様が準備されたエデンの祝福</p> <p>3) 創 2:17-18 奪われた、征服して治める力</p> <p>3. 使 1:1-8 完成されたのだ</p> <p>1) 三位一体の神様-キリスト、神の国、聖霊</p> <p>2) 神の国とそのこと(40 日) -すべてのいやし、力、ミッション回復</p> <p>3) 上から与えられる力でこのことの証人になる</p> <p>△私を生かすことが一番重要だ。これが祈りの始まりだ。これを伝達することが祈りの過程だ。創 1:27、創 2:7、使 1:1-8 を祈れば良い。</p> <p>□結論_私を生かす 7 つのこと</p> <p>1. みことば-一文章、一単語 24</p> <p>2. 祈り-考え、見ること、聞くこと、感じることを祈りに変えなさい→いやし、力</p> <p>3. 教会-三つのことだけ味わいなさい。私はカルバリの丘の契約を持って、オリブ山から派遣されて、マルコの屋上の間から世界へ派遣される人物だ。</p> <p>4. 職業-3 キャンプ(ただ発見-未来キャンプ、唯一性答え-祈りキャンプ、再創造-タラントキャンプ)</p> <p>5. RT-3 セレモニー(一生のタラント-成人式、一生の専門性-使命式、一生の現場-派遣式)</p> <p>6. 伝道(宣教) -私をプラットフォーム、Wacht Tower、アンテナにしなさい。</p> <p>7. いやし-すべてのあせりを捨てて余裕を味わう深い祈り</p> <p>△結論 1~3 番になれば自然についてくる。これがみなさんの存在理由だ。この二つ(結論 1~2 番)を持って教会に行くの(結論 3 番)だ。残りはついてくる。</p>	<p>□序論</p> <p>△霊的なことを悟って作品化しなさい。これが Remnant の重要な使命だ</p> <p>□本論</p> <p>1. カルメル山事件(暗やみ縛る) -エリシャはこれをよく知っていた。</p> <p>1) オバデヤ(Ⅰ列 18:1-15) -カルメル山事件と関係があった人物</p> <p>2) 100 人の預言者-オバデヤが 100 人の預言者を隠して保護して育てた</p> <p>3) 仲介人(Ⅰ列 18:16-40) -カルメル山の霊的戦いの決断をアハブ王に話した仲介人オバデヤ</p> <p>△Remnant がしなければならない最初の祈りと働きは暗やみを縛ることだ</p> <p>2. ホレブ山事件</p> <p>1) Ⅰ列 19:1-8 (エリヤが落胆した時刻表) -暗やみの勢力は死なない。砕いただけだ</p> <p>2) 7 千弟子-エリヤの錯覚の 1 位、神様は 7 千人を残された。</p> <p>3) エリシャ(Ⅰ列 19:19-21) -エリシャを立てて後継者を立てるようにされた。</p> <p>3. ドタンの町運動</p> <p>1) Ⅱ列 2:1-8 ほとんどの預言者、信徒まで自分の利益だけ求めて動く</p> <p>2) Ⅱ列 2:9-11 「私に霊の二つの分け前を与えてください」「私に長子の権利を与えてください」これが Key</p> <p>3) Ⅱ列 6:8-23 重要な作品ドタンの町だ。世界を動かした人々は霊的なことを分かった。</p> <p>△神様の重要な時刻表に暗やみ勢力は崩れる。しかし、この勢力は死なない。だから Remnant はまことのことを準備、時代的な霊的作品を作り出すこと</p> <p>□結論</p> <p>1. 霊的なことを「学業化」させなさい-勉強をする理由だ。</p> <p>2. 霊的なことを「専門化」させなさい-科学的に入って行きなさい。</p> <p>3. 霊的なことを「文化化」させなさい-多くの人に必要のように作り出すこと</p> <p>△散らされた弟子たち 二つ目のキャンブ-唯一性 (使 2:1-47)</p> <p>教会と本部で仕事をする人々がメッセージが整理されて、私の一単語、一文章として残るならば最高の祝福を受けるだろう。</p> <p>唯一性キャンブ-中国を生かす唯一の人、唯一の福音が必要だ。</p> <p>1. 最後の約束</p> <p>1) 使 1:1 キリスト 2) 使 1:3 「神の国のこと」 3) 使 1:8 ただ聖霊</p> <p>2. 確信とミッション持って降りてきた(確実なミッションを与えて立てることが唯一性)</p> <p>1) 使 1:11 時刻表を見て 2) 使 1:12 派遣されたミッションを持って</p> <p>3) 使 1:14 「マルコの屋上の間」に集い</p> <p>3. キャンブ</p> <p>1) 使 2:1-14 最高の約束が臨んだ</p> <p>2) 使 2:9-11 237 を生かす多民族弟子が集い</p> <p>3) 使 2:14-21 神様が最も願われるメッセージ</p> <p>4) 使 2:41-42 3 千弟子-生き返る礼拝</p> <p>5) 使 2:46-47 毎日神殿と家、みことばと現場、みことばと私の職業に唯一性の答え</p>

△区域メッセージ 荒野 40 年が与える教訓と私の 24 (申 6:1-9)	△聖日 1 部礼拝 不治の病とイエス様の権威 (マタ 8:1-4)	△聖日 2 部礼拝 百人隊長の信仰 (マタ 8:5-13)
<p>△記録された神様のみことばは、理由がないことがない。ここから出てくることが私の 24 だ。</p> <p>□序論</p> <p>1. 荒野(準備) - 御座の祝福</p> <p>△荒野は準備する場所だ。最後の機会である荒野で起きたすべての事件、準備された内容が私たちの人生の道を行くのに必ず必要なことを与えられたのだ。</p> <p>△荒野の道を行くのに必ず御座の祝福を見つけてこそ、カナンに入ることができる。</p> <p>2. 申 6:4-6 刻印、根、体質</p> <p>みことばが刻印されれば根をおろして答えがくる。正確な契約が御座の祝福、これで根をおろすべき</p> <p>3. 二つの民 - カナン</p> <p>1) 確信 - 必ずカナン入ることを確信した人々</p> <p>2) 現実中心 - 現実だけ見て話す人々</p> <p>□本論_荒野で何を準備させたのか</p> <p>1. 237 器準備</p> <p>1) イテロ(モーセ) - 主のしもべ、RT が 237 の器を準備することを助けるならば、それ一つで終わり</p> <p>2) 祭壇(出 18:1-12) - 祭壇を築く内容が出てくる。鍵になる単語が「祭壇」だ。</p> <p>3) 制度(出 18:13-26) - 制度を話したが、ここで出てきた単語が千人の長、百人の長、これは階級ではない。237 を準備しながら行く旅程の中に起こることである</p> <p>△「237 の器を準備する今日」にならなければならない。</p> <p>2. まことのいやし</p> <p>1) 400 年 - エジプトで 400 年の間奴隷、これを直して行かなければならない。</p> <p>2) 傷 - 傷が根をおろしている。荒野に 40 年を置くのは理由がある。</p> <p>3) 不信仰(荒野根性) - 不信仰するのにとても良いところが荒野だ。</p> <p>△「未来」 - 私たちの中にたくさん積もることが未来となる。</p> <p>3. サミット - サミットになってこそ、自分が生きようになる。</p> <p>1) 理由 - サタンが与えた 12 の理由を知っている人だ。</p> <p>2) 内容 - なぜ契約の箱、幕屋、三つの祭りを与えたのか、その中にある内容、契約を握るのだ。</p> <p>3) 絶対 - この理由と内容の中にある絶対のことを握るのだ。</p> <p>□結論_荒野の道を通り過ぎる間、握るべき単語三つ</p> <p>1. 私 - 神様が私に与えられる空前絶後の祝福がある。それで高慢、落胆する理由がない。</p> <p>2. 教会 - 私が教会で何をしなければならぬのかが見える。</p> <p>3. 職業 - 職業に空前絶後の答えがくる。神様が最も必要にされて願っておられる所に私の職業と産業が用いられる。</p> <p>△「答え」 - 答えはその後にくる。今、私が契約を握っていれば、今、答えがくるのではなく、後に来ている。その時間は私たちが知る必要がない。御座の契約を握るのだ。</p>	<p>□序論_最も重要なのが根本のいやし。根源的ないやし以前</p> <p>1. 根源的な問題解決 - イエス様がツアラアの患者を直ちにいやしツアラアになったことは自分の誤りでも、親のまちがい(遺伝)でもない。神様の大きい計画があること</p> <p>2. 根源的な祝福必要 - ツアラアの患者にキリストが現れたこと</p> <p>3. 根源的な解決策 - 「主よ。お心一つで、私をきよくしていただけます。」(マタ 8:2)</p> <p>「わたしの心だ。きよくなれ」とおっしゃったキリストがあかしされる瞬間、根源的ないやし</p> <p>□本論_根源的ないやしの契約を握っていれば起こる働き</p> <p>1. 根本的ないやしの始まり(マタ 8:2)</p> <p>1) イエス様を「主よ」と呼んだこと - イエスがキリストであることを知っていることが始まり</p> <p>2) 「お心一つで」 - キリストが私の主人になる日、根源的いやし始まり</p> <p>3) ヨハ 8:44 サタンは 12 の旅程で人間を引っ張っていくのに、ここから出てきてこそいやし</p> <p>△神の子どもになってキリストが私の主人であるとき、暗やみの勢力は逃げて、すべての責任をとってください。私たちの産業、教会、私の人生にキリストが主人ならばみな終わる</p> <p>2. 根源的ないやしの状態が作られる</p> <p>1) キリストとの出会いは三位一体の神様が私に臨む時刻表</p> <p>2) キリストとの出会いは御座の祝福 9 つが私に臨む時刻表</p> <p>3) キリストが私に臨んだということは、時代を変える神様の力が臨む時刻表</p> <p>3. 根源的ないやしの結果(マタ 8:4)</p> <p>△祭司に行ってあなたのからだを見せて、祭司があなたの病気が治ったことをあかしさせなさいと言われた</p> <p>1) 医師も、祭司も、本人もできないことをキリストが力のみことば一言でいやし</p> <p>2) 私ひとりのゆえに、祭司と多くの宗教家にキリストがあかしされる</p> <p>3) 結論的に、このツアラアの患者は、祭司の前であかしなさいと神様が呼ばれたこと</p> <p>△キリストが私の主人ということは、実際のキリストが現れれば主人になるということ。そのとき、根源的いやしが起こることができる霊的状态が作られる。この事実をあかしすること</p> <p>□結論_最後に握ることは根源的な力だ。すべての聖書の証人に根源的な力が臨んだ(RT 7 人)。病気になることで良くなることも重要だが、神様の根源的な力を今見つけ出して世の中を生かすべき</p> <p>△記憶しなければならぬ二つの単語 - 根源的ないやしと根源的な力! どのようにして答え受けるのかではなく、すでに持っている</p>	<p>□序論_感動</p> <p>△イエス様がどれくらい感動したのか、イスラエルでこれほどの信仰は見たことがないと言われた。</p> <p>1. みことばだけください - その時、直ちにしもべがいやされた(マタ 8:10-11)</p> <p>2. みことば - JK - 私 - みことば、イエス・キリスト、救われた私が誰なのか分かるならば、ものすごいこと</p> <p>1) 創 1:3 神様がみことばで光を照らされた。</p> <p>2) ヨハ 1:1 初めにことばがあった。ことばは神様なのだ</p> <p>3) ヨハ 1:14 みことばが人としてこの地に來られた。キリストのことを言う</p> <p>4) ヘブ 4:12 生きている、運動力ある、肉と霊を分けて治療する、さらに骨髄も治療するみことば</p> <p>3. みことばの時間</p> <p>1) 詩 103:20 神様のみことばを成し遂げる御使いよ! 正確な神様のみことば握る瞬間に働く</p> <p>2) 詩 103:21 神様のみことばをみことばの中で握るときは、軍勢が動員される(軍勢よ!)</p> <p>3) 詩 103:22 神様が臨在される所にいる、すべてのものたち!(天の軍勢、御使いよ)、祈り、礼拝する時間に働く</p> <p>△万王の王であるキリスト、神様が、主の聖霊が私の主人になれば問題ない。</p> <p>□本論</p> <p>1. 現れる「キリスト」の成就の現場</p> <p>1) この契約を握った RT7 人は行かずに勝った。</p> <p>2) ヘブ 11:38 世の中に勝った人々 - 福音の契約だけ正しく握っていれば働きが起こる。</p> <p>3) この契約を握った少数の人々が 7 つのわざわざい時代を止めた。</p> <p>△「影だけ見ても働き」 - 創 3、6、11 章のサタンは、キリストの影だけ見ても崩れた</p> <p>2. 受肉現場の成就</p> <p>1) 召し(マコ 3:13-15) - あなたがたとともに、また、伝道もして、悪霊を追い出す権威を与えるために</p> <p>2) 山上垂訓 - 祈りは何か、まことの幸いは何か説明された。</p> <p>3) 人がいやすことができない不治の病の根源をいやした方だ。</p> <p>3. 世界を生かす「キリスト」 - 今の現場に來られたのだ。</p> <p>1) 百人隊長は軍公務員だ。キリストに対する契約をずっと聞いている人だ。</p> <p>2) ユダヤの国</p> <p>3) ローマ - キリストは世界を生かすが、この人はユダヤとローマとみな関係ある人だ。</p> <p>△キリストが重要であることは言うまでもないが「あなたは誰か」ということだ。</p> <p>□結論_みことばの重要な核心が私にメモできなければならない。</p> <p>1. 文字 - 文字でメモできるべき。</p> <p>2. 心、考え(たましい) - 基準は私の心と考え、たましいの中にメモできるべき。このときから、御座の祝福が働き始める。</p> <p>3. 未来 - このようになれば、未来が見えるようになる。</p>